

議 事 録

<p>出席者：</p> <p>グループホーム家族：2名</p> <p>グループホーム入居者：2名</p> <p>オレンジデイサービス家族：2名</p> <p>オレンジデイサービス利用者：2名</p> <p>里尻町内：1名</p> <p>宇治市宇治地区民生・児童委員：岸野様</p> <p>京都悠仁福祉会：高屋施設長、西岡次長 平松副主任、西村</p> <p>中宇治地域包括支援センター：1名</p> <p>欠席者：</p> <p>宇治市介護保険課</p>	<p>会議議事録No.</p> <hr/> <p>会 議 名 令和6年度第1回地域運営推進会議</p> <hr/> <p>開 催 日： 令和6年5月13日（月）</p> <hr/> <p>時 間： 10：00～11：10</p> <hr/> <p>資 料： ⑦ ・ 無</p>
<p><input type="checkbox"/> 議 長：西岡次長 書 記：西村</p> <p><input type="checkbox"/> 議 事：</p> <p>1、施設長からの挨拶</p> <p>日頃は当事業所の運営にあたり、ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>現在、コロナ感染者の状況として現在1名の方が入院されている状況である。現在、面会の際は事前に予約をしていただいているが、6月より面会の予約はなしとする予定である。</p> <p>また、デイサービス及びオレンジデイサービスにおいて設置している飛沫パネルも5月より撤去している。</p> <p>対応は緩和するが、コロナ感染症がなくなったわけではないので、引き続き感染対策に努めていく。</p> <p>2、報告事項</p> <p>※ 別添資料参照</p> <p>【グループホームヴィラ鳳凰の取り組み状況について】</p> <p>①入居状況</p> <p>12月末現在、平均年齢88.7歳。平均要介護度1.38。</p> <p>待機者は14名である。</p> <p>②余暇活動</p> <p>令和6年3月、4月の余暇活動について報告。</p> <p>事業所内での余暇活動として、ひな祭り、喫茶行事、お花見、誕生日会等を開催した。</p> <p>また、日頃は製作活動や調理、ベランダでの散歩等を実施している。</p> <p>③ひやりはっと、事故報告</p> <p>令和6年3月、4月のひやりはっと、事故について報告。</p> <p>ひやりはっとは、居室の巡視の際に使用するマスターキーが挿したままになっている事例が2件発生した。</p> <p>また、職員間での連携不足により、薬局からの薬の連絡を忘れていた事例が発生した。薬はその後取りに行き、入居者には適切に対応できている。</p> <p>事故は転倒1件の事故が発生したが、骨折等の大きな事故には繋がっておらず、ベッドの位置を変更し対応することで、その後同様の事故の発生はない。</p> <p>もう1件、衣類の名前の記入間違いが発生した。職員の思い込みが原因で、今後の対応として複数名で確認することとした。</p> <p>引き続き、事故防止に向けて取り組んでいく。</p> <p>④外部評価結果報告</p> <p>令和6年2月14日に外部評価受審した。評価機関は一般社団法人京都ボランティア協会。</p> <p>事前に1月17日に事業所として自己評価を実施し、その内容を踏まえ、2月14日に実践状況の確認に来られている。</p> <p>結果、次のステップに向けて期待したい内容として、「30項目の接遇チェックリストでは、身だしなみなどの接遇面と、身体拘束関連のものと、プライバシー関連のものが混在しています。接遇・身体拘束・尊厳（プライバシー）に分けて、職員が意識的に自己を振り返る機会にされると。さらに一つ一つの項目の意味が生きてくるのではないのでしょうか。ご一考ください。」との意見があった。</p> <p>その結果を受け、事業所内で検討し、目標達成に向けた具体的な取り組み内容を「チェックリストを接遇、身体拘束、プライバシー等の項目に分け、運用する。」とし、3月28日に宇治市へ目標達成計画を提出した。</p>	

【オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰の取り組み状況について】

①利用状況

4月末現在、平均年齢83.9歳。平均要介護度1.9。
4月の実績は、入院者が1名おられ40名となり、1日平均11.8名の利用があった。

②余暇活動

令和5年11月から令和6年4月の余暇活動について報告。
毎月、季節を感じてもらえる行事やおやつ作りの実施に加え、文化祭への出展や紅葉ドライブ、初詣等を実施した。
また、12月11日から29日まで手作り市を開催し、売上金11,000円を能登半島地震の義援金として寄附した。

③ひやりはっと、事故報告

ひやりはっとは、転倒の事例が多く報告されているが、それ以外に職員の連携不足により、利用日の間違いや連絡帳の間違い等が発生した。

事故も同様に転倒事故の他に、連携不足により利用日の間違いや職員の介助方法の間違い、連絡帳の間違い、鍵の置忘れ等の事例が発生した。

職員の介助方法の間違いについては、再度指導するとともに、同様の事例はないように再度職員へ周知している。

3、質疑応答

・里尻町内 A様

報告を聞いて、ファミリーになっていると感じる。

四季折々の行事を実施されており、お菓子作りも上手にされていると思う。

ひやりはっとや事故については、自分もそうだが年を重ねるとやったはずだが、あれどうやったかな、カギ閉めたかなということが多々あり、忘れることが多くなってきている。確認不足は誰にでもあるが、同じ過ちを繰り返さないことが大切であり、ダブルチェックはとても重要なことと思う。

西岡次長

行事については、年度当初に担当職員を振り分け、職員に任せて企画している。担当職員も工夫して季節や要望を聞き取りし、企画に繋げてくれている。

事故については、引き続き防止に努めたい。

A様

話は変わるが、今年も町内会の地藏盆は中止となった。

・民生・児童委員 B様

Aさんがほとんども思っていることを言っていたので、特に意見はない。

・中宇治地域包括支援センター C様

行事等の取り組みは工夫されて実施されている。

入居者さんにウエイトレスの役割をしていただいて喫茶レクレーションをされる等、あまり経験することがない事なので良い取り組みだと思う。

ひやりはっと、事故報告でもあった思い込みは怖いことだと感じるので、注意してもらいたい。

西岡次長

現在、夏野菜を植える準備を企画中である。今年も野菜が育てば、入居者様に販売のお手伝いをしてもらう予定なので、実施できればこの会議において報告させていただく。

・西岡次長

グループホームの生活に何か不便なことや、困ったことはないですか。

グループホーム入居者 D様
ないです。

グループホーム入居者 E様
ないです。十分です。

入居者家族 F様

以前と比較すると、ひやりはっとが少なくなっているので、職員の皆さんが努力してくれている結果と思う。引き続き、よろしくお願いします。

入居者家族 G様

12月より入居しているが、細やかな対応していただいている。
今後ともよろしくお願いします。

・西岡次長
オレンジデイサービスはどうか。

オレンジデイサービス利用者 H様
特になし。

オレンジデイサービス利用者 I様
特になし。

オレンジデイサービス利用者家族 J様
家にいるときは居眠ることが多くなってきた。以前はオレンジデイサービスで足漕ぎバイクもたくさんしていたが、最近では少なくなっており、自宅でもなかなか運動する事がなくなり歩行も不安定になってきた。
オレンジデイサービスには喜んで行くが最近認知症がすすんできたように思う。

西岡次長
自宅で椅子で生活されているのであれば、足は床につけて座ってもらうことで筋力の低下の防止に繋がる。
また、足踏みなど簡単な運動をしても良いかもしれません。

オレンジデイサービス利用者家族 K様
毎週日曜日は3時間だけ短時間型のデイサービスに行っているが、帰ってきてもうすぐに忘れてしまう。
昔、旅行の添乗員をしていたこともあり、身だしなみはきちんする習慣があり、1日2回ほど髪を整えている。
家で食事の手伝いをしてもらっているが、座ると何かすることがないかとそわそわすることが多い。
皆さんには感謝している。

以上

目 的 :	定例開催	—	臨時開催
決定事項 :	なし		
次回の課題 :	取り組み状況について		
次回開催予定日 :	グループホーム：令和6年7月8日（月） 10:00～11:00 オレンジデイサービス：令和6年11月11日（月） 10:00～11:00		
次回開催目的 :	地域との連携		